

令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	第5回能越道交流会	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	富山支所・金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域連携・交流促進支援事業		事業区分	展示会、〇〇ショー	

1. 事業目的

一般国道470号能越自動車道は、石川県輪島市を起点とし、富山県小矢部市に至る延長約100kmの自動車専用道路である。
 本事業は、七尾氷見道路が平成27年2月28日に全線開通したことを契機に、今後のさらなる交流人口の拡大、継続的な地域活力の向上及び能越自動車道沿線の魅力を広く発信することを目的に開催する。

2. 事業実施体制

主催：能越商工観光懇談会(7商工会議所、1商工会)(主管：羽咋市商工会)
 共催：能越自動車道建設促進期成同盟会
 協賛：(一社)北陸地域づくり協会
 後援：国土交通省富山河川国道事務所・金沢河川国道事務所
 協力：羽咋まちづくり(株)、羽咋市

3. 事業実施概要

催事名：「第5回能越道フェスティバル」

日時：令和元年10月27日(日) 10:00～16:00

会場：道の駅「のと千里浜」

プログラム：

- ① ステージイベント(演奏、ダンス ほか)
- ② 能越道整備効果PRパネル展示
- ③ 能越道沿線自治体による特産品・地場製品の販売 など

参加者：約350人

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

能越道全線開通後の平成7年度から開催し今年で5回目。県境を越えた連携の強化、さらなる地域間交流の拡大を図り、北陸新幹線開業との相乗効果で地域活性化に寄与している。

本事業開催の効果として、以下に示す事項が挙げられる。

- ・能越道をはじめとした道路事業への理解促進
- ・整備効果(ストック効果)の発信
- ・県を跨いだ交流人口の拡大
- ・広域からの観光客誘致
- ・能越道沿線の地域活性化



ステージイベント

↓パネル展示
アンケート→



能越道沿線
物産市